

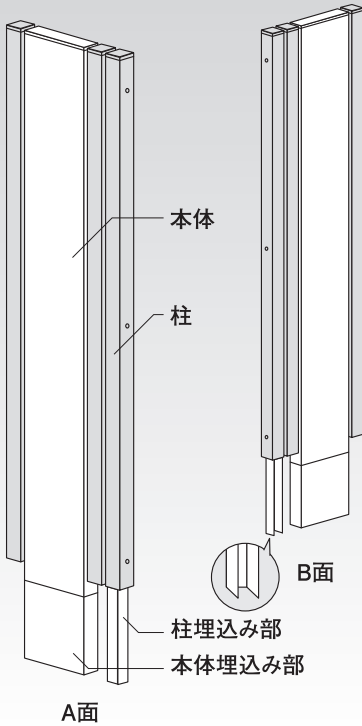
FORES CONNECT フォレスコネクトOS

取付・取扱説明書

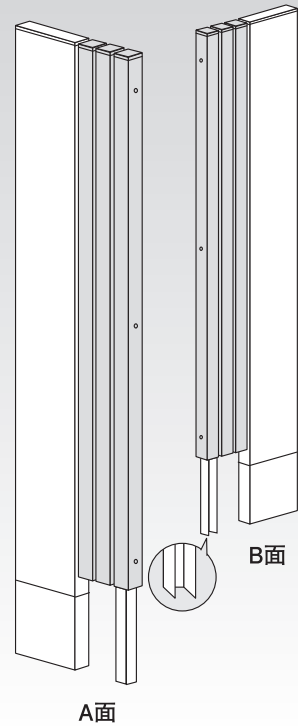
この度は、「フォレスコネクトOS」をご購入いただき、誠にありがとうございました。
この「取付・取扱説明書」をお読みの上、正しい施工とご使用をお願いいたします。

梱包内容・各部名称 施工の前に梱包内容をご確認下さい。

■type I

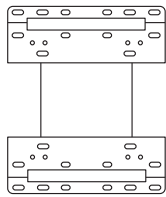


■type II

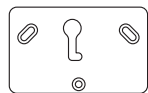


※この商品はA面、B面共に照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等を取り付けることができる両面仕様商品です。

○付属品



ポスト取付けベース
(取り付け用ビス式)



ワンロックベース
(取り付け用ビス式)

補修材(本体用)

⚠ 使用上のご注意

- 商品や後付け商品(照明・ポスト・サイン等)にぶら下がったり、揺すったり、物を吊り下げたりしないで下さい。ケガや故障、破損の原因となります。
- ポストが飛び出した構造です。頭や体をぶつけてケガをしないようにご注意ください。
- 通常の使用には十分耐えられる構造になっていますが、強い衝撃を与えないで下さい。破損する恐れがありますので、乱暴な扱いは避けるようにして下さい。
- 商品の改造や仕様変更は絶対にしないで下さい。破損やケガ、事故の原因となる恐れがあります。
- 異常を感じた場合には速やかに電源を切り、使用を中止して下さい。販売店、工事店へご相談下さい。
- ポストと本体との隙間に手や指を入れないで下さい。指を挟み、ケガをする恐れがあります。
- 風雨が強いときは、投函物を早めに取り出して下さい。雨水がポスト内に入り込み投函物を濡らす恐れがあります。
- 大きな投函物を取り出すときは取り出し口に引っかからないようご注意ください。
- 照明の取替えは電気工事店へご依頼下さい。感電の恐れがあります。
- ボールなどを本体にぶつけないで下さい。衝撃によりクラックが発生する恐れがあります。
- なるべく近くには樹木を植えないで下さい。藻・カビの発生原因となります。
- この「取付・取扱説明書」をお読みになった後は大切に保管して下さい。

●お手入れ方法

- 鳥の糞が付着した場合はすぐに拭き取り、水で薄めた中性洗剤等で洗い流して下さい。
- 本体化粧部に付着したホコリはブラシを使用して水洗いして下さい。
その際、本体に設置されたサイン、ポスト、照明、インターホン、トランス等を傷つけないよう十分配慮して下さい。
汚れが落ちにくい場合は水で薄めた中性洗剤をご使用下さい。
- 本体化粧部にセメントや塗料が付着すると、完全に除去することは不可能です。
簡易的に除去するには皮スキ、ヤスリなどで削り落として下さい。
- 中性洗剤をご使用后、洗剤が残らないようにして下さい。
- お手入れの際にはシンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないで下さい。
塗装のはげ、キズ、変色、変形等の原因となります。
- 柱部はやわらかい布をご使用下さい。たわしやブラシでこすらないで下さい。
キズの原因となります。
- 商品の近くでたき火などをしないで下さい。
熱による変形や破損の原因となります。
- 安全にご使用いただくため、定期的にお手入れをして下さい。(半年に1回程度)
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないで下さい。
変色、破損の原因となります。
- お手入れの際には照明の主電源をお切り下さい。
感電の原因となる恐れがあります。

●廃棄について

ご不要になった商品は、各地域の条例に従って正しく廃棄して下さい。

※改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますので、ご了承下さい。

●販売元

株式会社 **ユニソン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
H P アドレス <http://www.unison-net.com>

●施工の前に

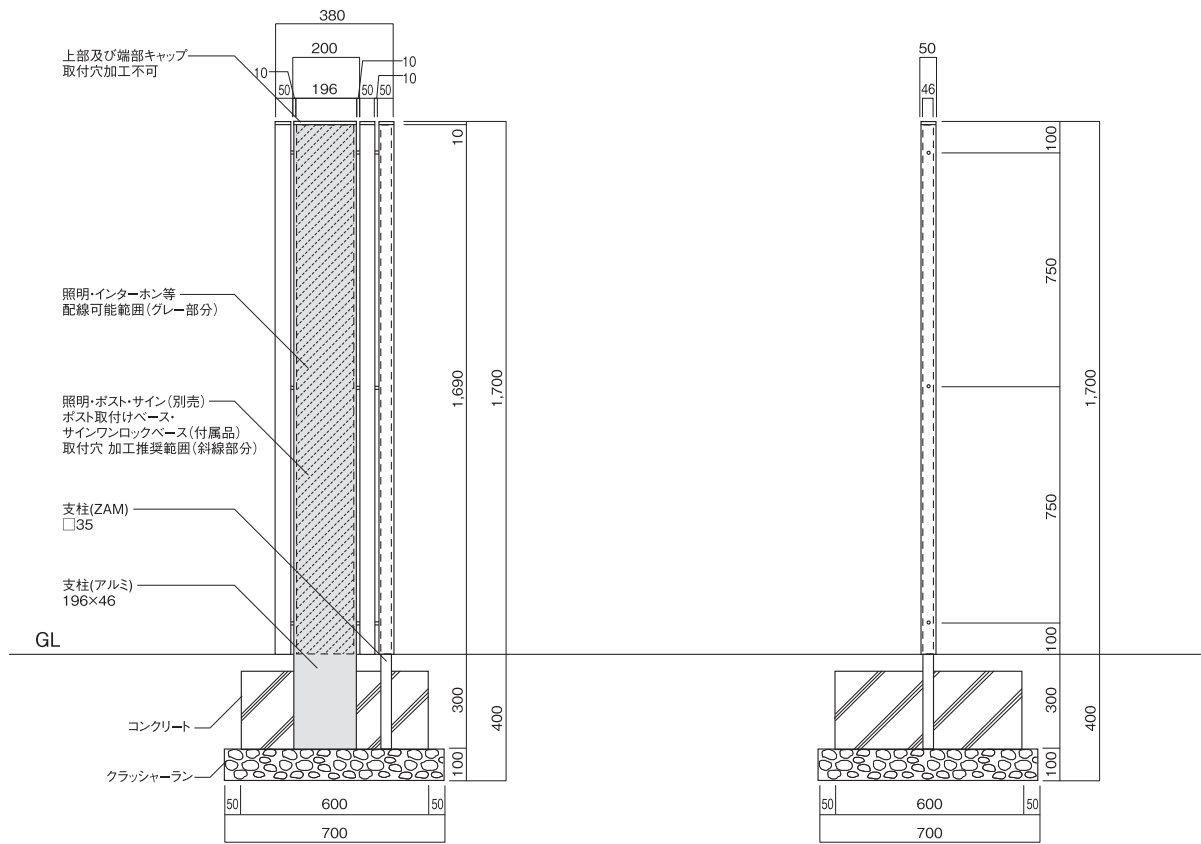
- ご使用には設置工事が必要となります。
- 取付・取扱説明書の施工手順に従い施工して下さい。
また、施工は専門業者が行って下さい。不具合の原因となる場合があります。
- 基礎工事は参考施工図・寸法図をご確認の上、当社規定寸法以上で施工して下さい。また、軟弱地盤でのコンクリート基礎工事は周囲幅を十分に確保して下さい。
- 基礎部にはクラッシャーランを必ず敷いて下さい。内部に水が溜まり、漏電、感電、故障、腐食の原因となります。
- コンクリートには、塩分を含む砂(海砂)、塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないで下さい。使用するとアルミなどの金属の腐食を促進させる場合があります。
- モルタルやコンクリート、リシンなどが商品に付着しないようにご注意ください。付着した場合は速やかに清掃して下さい。塗装の剥がれ、腐食やシミ・ムラの原因となります。

- 照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等を取り付けの際には参考施工図・寸法図の推奨範囲内で取り付け穴の工事を行って下さい。
- 照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等を取り付けの際にはネジの締めすぎにご注意下さい。また、電気ドライバーをご使用の場合には必ず低速回転で締め付けて下さい。
- 36ボルト以上の電気配線・結線工事は必ず電気工事有資格者にご依頼下さい。
- 主電源を切ってから施工をして下さい。感電の恐れがあります。
- 商品の改造や仕様変更は絶対にしないで下さい。
- 取り付け完了後、ネジ等の締め具合を再度、ご確認ください。

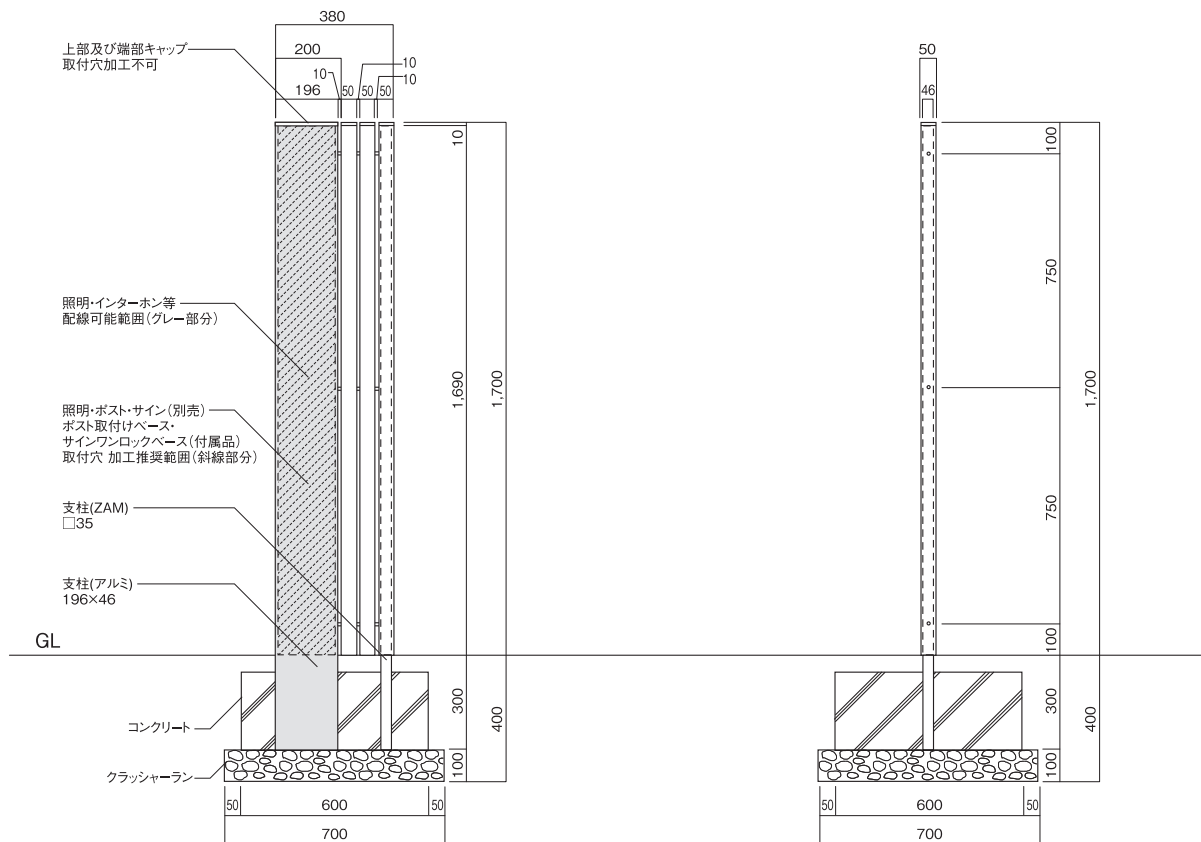
施工後は本書をお施主様へお渡し下さい。

●参考施工図・寸法図(mm)

■type I



■type II



●施工手順

■基礎及び配管について

1.埋め込み穴工事

参考施工図に従い、埋め込み用の穴を掘り、クラッシャーランを必ず敷いて下さい。

2.配管工事

あらかじめ電線保護管(別途)を使用し、照明とインターホン用の配管を行って下さい。

※照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等の取り付けは本体部にのみ行うことができます。

※電線保護管の配管は本体部にのみ行って下さい。柱部への配管はできません。

※電線保護管が挿入しにくい場合は、電線保護管の先端を斜めにカットして挿入して下さい。

※電線保護管は呼径16をご使用下さい。

※この商品はA面、B面共に照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等の取り付けができる両面仕様商品です。

3.設置工事

商品を埋め込み穴に設置し、位置を確認して仮固定して下さい。電線保護管は地上面に露出しておいて下さい。

4.埋戻し工事

基礎寸法、商品の水平と垂直を確認し、コンクリートを打設して下さい。

※柱部(木材・プラスチック再生複合材)がコンクリート及び土と直接触れないよう注意して下さい。

■各種後付け商品の取り付けについて(別売品)

照 明 照明に同梱している取付・取扱説明書に従って施工して下さい。

ポ ス ト ポスト及び取り付けベースに同梱している取付・取扱説明書に従って施工して下さい。

サ イ ン サイン及びワンロックベース等に同梱している取付・取扱説明書に従って施工して下さい。

イン ター ホ ン インターホンに同梱している取付・取扱説明書に従って施工して下さい。

ト ラ ン ス トランスに同梱している取付・取扱説明書に従って施工して下さい。
※トランス本体はGLより約300mm以上離して取り付けして下さい。

1.下穴工事

後付け商品の取り付けに使用するビスサイズに合わせて下穴を開けて下さい。

※直接ビス止めを行うと、本体化粧部が破損する恐れがあります。

2.取り付け工事

ビス止めの際は本体内部への雨水の侵入を防ぐため、コーキング材で防水処理を必ず行って下さい。

また、電気ドライバーをご使用の場合には必ず低速回転で締め付けて下さい。

※後付け商品の取り付けビス・アンカーなどが本体部との取り付けに適合していない場合は適応するビス・アンカー(トグラー)を別途ご用意下さい。

※後付け商品の取り付けは本体部にのみ行うことができます。

※この商品はA面、B面共に照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等の取り付けができる両面仕様商品です。

⚠ 施工上のご注意

●36ボルト以上の電気配線・結線工事は必ず電気工事有資格者にご依頼下さい。

●照明裏面と本体との間に隙間がある場合、雨水などが侵入しないように土台などを取り付けるかコーキング材で防水処理を行って下さい。

●電気配線はコードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないで下さい。また、重いものを載せたりしないで下さい。コードが破損し、火災や感電などケガの原因となります。

●ビス止めする場合はあらかじめ下穴を開けてから施工し、コーキング材で防水処理を行ってください。

また、電気ドライバーをご使用の場合には必ず低速回転で締め付けて下さい。

※直接ビス止めを行うと、本体化粧部が破損する恐れがあります。

●照明、ポスト、サイン、インターホン、トランス等の取り付け用付属品(ビス、アンカーなど)が本体との取り付けの厚みに適応していない場合は、適応するビス、アンカー(トグラー)を別途ご用意下さい。

●商品を切断して施工することはありません。

●柱部(木材・プラスチック再生複合材)をコンクリートに埋め込まないで下さい。熱膨張によりコンクリート及び端部キャップを破損する恐れがあります。